

日本赤十字放射線技師会

日 赤 放 技 ニ ュ ー ス

平成20年度 第3号

発行日 平成20年12月

巻頭言・・・ 『 6 分科会 』

日本赤十字放射線技師会 常任理事 久保田利夫

会 告・・・ 平成21・22年度役員改選

お知らせ

日本赤十字医学会総会のご案内
会費納入について
会誌投稿のお願い

本会の動き・・・・・・・・・・

定期総会議事録
会員動向
第2回常任理事会議事録

『 6 分科会 』

日本赤十字放射線技師会
常任理事 久保田 利夫

中国南北朝時代、“張僧ヨウ”という名画家が、南朝の金陵にある安楽寺の壁に描いた竜に、最後に睛(ひとみ)を入れたら、壁から絵の竜が出てたちまち雲に乗って天に飛んでいったという故事があります。これから「画竜点睛」という言葉が生まれたとか。壁に描かれた竜は4匹とも5匹とも言われています。

日本赤十字放射線技師会(以下、日赤技師会)は、企画部を中心に日赤ホットライン計画を進めてまいりました。「HOT LINE 記事投稿窓口(通称ホットライン)」をHP上に新設したことで、ほぼこの計画をクリアできました。(その詳細については、日本赤十字社医学会総会での新美理事の発表資料をHPに掲載しておりますので、ご参照ください。)ホットラインについては、実際に利用していただくのが一番ですが、これを使用して会員は日赤技師会や分科会に対し質問・要望等を簡単に投稿することができます。投稿された質問・要望等はHPに掲載され、日赤技師会や分科会、そして会員同士での情報交換がいつでもできるようになりました。会員皆様の積極的なご利用を期待しております。

ホットラインができた10月、時を同じくして分科会がさらに3つ増え、現在ではCT・MR・乳房画像・治療・RI・医療情報と6分科会となりました。新しく始動した分科会の世話人もまた泰斗の雄ばかりです。分科会が発足した2007年においては、分科会と会員とのパイプはHPと学術MLの二本ありました。HPが使いにくい点から、メインパイプを学術MLとし、学術MLの登録・分科会入会を推進してきました。しかし、2008年6月のHP全面改訂によって、HPの利便性が向上したことから、分科会の活動ステージを学術MLからHPへと方針転換しました。以前、分科会に入会された方及び学術MLに登録された方々には大変申し訳ございませんが、分科会入会制は現在休止状態にあります。広報活動不足により、十分にご連絡が行き届かなかったこと深くお詫びいたします。ただ、最近のHPアクセス件数を見てみると月平均700程度で、まだまだ多くの方々がHPを閲覧しているとは言い難いのが現状です。HP文化が浸透するまでのしばらくの間、学術MLを分科会の広告塔として活用していく予定です。

アメリカ大統領で有名なAbraham Lincolnのゲティスバーグ演説を真似れば、「分科会は、全会員の、全会員による、全会員のための分科会です」。日赤ホットライン計画がほぼ完成し、ユビキタスネットワークが整備され、6分科会が活動しだした今、JRCART-pedia(日赤放技ペディア)一賢者の石垣作りの環境が整いました。日赤webにいる6匹の分科会竜に、皆様の手で睛を描き入れ、飛び出した分科会昇り竜が会員の間を行き交い、そして百家争鳴なJRCART-pediaを作り上げていただきたいと思います。

選挙管理委員会設置についてのお知らせ

このたび、平成21・22年度役員改正に伴う選挙管理委員の設置を行います。平成20年度第1回常任理事会で委員の推薦があり、本人の了解を得られましたので報告します。

平成21年度選挙管理委員会委員(順不同、敬称略)

選挙管理委員長	鈴木 繁	前橋赤十字病院
選挙管理委員	川上 直志	横浜市立みなと赤十字病院
	町田 充	原町赤十字病院
	小路 進	武蔵野赤十字病院
	並木 荘一	成田赤十字病院

告 示

平成21・22年度役員(会長・副会長・監事)の選挙を日本赤十字放専線技師会役員選挙規定第3章第6条により施行します。会長・副会長・監査に立候補しようとする者、または候補者を推薦する場合は所定の様式により選挙管理委員会に届出してください。推薦候補者の場合は、本人の同意を必要とします。

開封は選挙管理委員会開催時(平成21年4月予定)となります。

届出の開封は選挙管理委員会開催時まで事務局で厳重保管します。

なお、届出用紙は同封の専用用紙を使用してください。

記

届出締め切り 平成21年4月10日予定(当日消印有効)

選挙日 平成21年6月4日予定(第56回定期総会開催日)

平成20年12月14日

日本赤十字放専線技師会
選挙管理委員会

選挙届出送付先 〒690-8506 島根県松江市母衣 200 番地
松江赤十字病院放専線科部内
日本赤十字放専線技師会事務局気付 選挙管理委員会御中
封筒投函時の注意 封書の正面には『役員選挙届出書在中』と朱記してください。
届出用紙封入後は封書裏面折返し部分に押印してください。

以上

届出用紙は下記の内容を全て記入してください。（書式1、書式2）

書式1

日本赤十字放射線技師会 選挙管理委員会 御中

立 候 補 届

立候補しようとする役職名

氏 名

印

生年月日

年令

住 所

病 院 名

病院所在地

病院 TEL

以上立候補します。

年 月 日

日本赤十字放射線技師会 選挙管理委員会 御中

推 薦 候 補 者 届

推薦しようとする役職名

推薦候補者名

病 院 名

病院所在地

病院 TEL

以上の者を推薦致します。

年 月 日

推 薦 者 名

住 所

病 院 名

病院所在地

病院 TEL

(推薦者複数の場合は、別紙に連記提出)

本 人 の 同 意 書

今度役員改選期にあたり、上記の通り推薦候補者として推薦されました。
会則に従い同意致します。

年 月 日

氏 名
生年月日
住 所

印

平成21年度全国赤十字病（産）院 診療放射線技師業務研修会研究発表の演題募集について

業務研修会研修会プログラム委員会
久保田 利夫、浅妻 厚

平成21年度全国赤十字病（産）院診療放射線技師業務研修会の開催を予定し、会員研究発表の演題募集についてご案内します。下記応募要綱を熟読のうえ、多数ご応募いただきますようお願い申し上げます。

なお、演題の申し込み方法は、メールのみとさせていただきます。

記

日 時：平成21年6月頃の予定

会 場：日本赤十字社 本社 会議室

*開催日時など詳細については、平成21年2月頃の理事会にて決定の予定

応募資格：日本赤十字放射線技師会会員に限る。また、複数施設の共同研究発表も可

発表形式：PCプレゼンテーションによる口述発表（PCは当方で用意致します）

*アニメーション・動画は不可、横一面投影のみ

*PC環境 OSはWindows Xp、スライド再生ソフトは、PowerPoint 2003

発表時間：8分（時間厳守） 質疑応答は別枠で2～3分

演題区分：①X線撮影 ②X線CT ③MR ④核医学 ⑤放射線治療

⑥超音波 ⑦ペイシエント・ケア ⑧管理・運営・教育 ⑨その他

応募要領

方 法：演題区分、演題名、演者名、施設名を明記し、発表概要を400字程度に記載し、メールの件名を研究発表として、t-kubota@maebashi.jrc.or.jpまで申込み下さい。また、本会ホームページ会員専用の学術部「業務研修会演題申込」欄からも込めます。尚、発表概要については添付文書でも可

演題申込締め切り：平成21年2月28日

演題の採否

研修会プログラム委員会にて審査し、演題の採否をご本人にメールにて通知いたします。また、演題を採用された方には、抄録原稿及び発表スライドについてご案内いたします。

申込&問い合わせ先

〒371-0014 群馬県前橋市朝日町3-21-36

前橋赤十字病院 放射線科部 久保田 利夫

TEL 027-224-4585 (内) 3012

e-mail : t-kubota@maebashi.jrc.or.jp

会費納入について

日本赤十字放射線技師会 財務部

平成20年度の日本赤十字放射線技師会会費の納入をお願い致します。

日本赤十字放射線技師会の運営は、会員の皆様の会費にて成り立っております。会費の納入は、日本放射線技師会会費納入規定により当該年度当初に納入するものとなっております。円滑な運営のため、早期の納入をお願いいたします。また、本社研修会時においても受付をいたしますので宜しくをお願いいたします。

1、会費額

現会員	3,000円(年会費)	3,000円
新入会員	3,000円(年会費)+1,000円(入会金)	4,000円
再入会員	10,000円(再入会金)	10,000円

* 会費三年間未納の場合退会とし、再入会金は10,000円とする。
(日本赤十字放射線技師会会費納入規定より)

2、納入方法

会費の納入は、日本赤十字放射線技師会財務担当まで銀行振込にてお願いいたしております。(振込みにあたっては個人名ではなく病院名でお願いいたします)

口座名

日本赤十字放射線技師会 一般会計 前川栄寿

口座番号

京葉銀行 成田支店(311) 普通 8052321

3、お問合せ

振込に関する事、請求書に関する事など、会費納入についてご不明な点等ございましたら、担当者までご一報いただければ幸いです。

日本赤十字放射線技師会 財務部 前川栄寿

(所属) 成田赤十字病院 放射線科部

(電話) 0476-22-2311

(メールアドレス) booster@u01.gate01.com

会誌投稿のお願い

日本赤十字放射線技師会 広報部 清水文孝

日頃より会員の皆様には、会の運営にご協力、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成20年度の技師会ニュース及び会誌発行を例年通り実施してまいります。つきましては、会員の皆様には、施設紹介、新入会員紹介等に関わらず、ご投稿をお願いいたしたいと存じます。また、業務研修会等におきましては、ご指名にて執筆をご依頼いたしたいと考えておりますので、投稿依頼状がお手元に届きましたならば、ご配慮のほどよろしくお願い申し上げます。

更に、学会等でもご活躍の会員の皆様が、多々いらっしゃると思います。そこで、学术论文、速報論文、原著論文等も当会誌にも投稿していただければ幸いです。また、会員の皆様には、様々な領域において、素人の域を超えた方もいらっしゃると思います。そこで、その様な会員の皆様に投稿していただきたいことや会員の紹介をしていただければ幸いです。紹介をしていただいた場合、広報部より改めて執筆依頼をお願いいたしたいと思っております。

技師会ニュース年3回、会誌年1回の発行という事もあり、時事に即していないとのご指摘もあろうかと存じますが、運営上のこともご理解いただき、様々な投稿をお待ちしております。

尚、投稿に関しましてご質問、問い合わせは下記までお問い合わせください。

投稿方法について

各論文、一般投稿等については、原稿を作成した機種、ソフト名を記載し下記のメールアドレスまで添付してください。

掲載

投稿日時及び内容につきまして検討させていただき、技師会ニュース若しくは会誌掲載とさせていただきます。

問い合わせ及び投稿について

日本赤十字放射線技師会 広報部代表 清水文孝
施設名：深谷赤十字病院 放射線科部
住 所：〒366-0052 埼玉県深谷市上柴町西5-8-1
電 話：048-571-1511 (内) 1218
メールアドレス：frc-xp@tbe.t-com.ne.jp

